議会だより

みなみおぐに

令和３年２月
第120号

今月の表紙　12 月 10 日、南小国中学校3年生による「子ども会議」が開催されました。これは、執行部や議会に対して様々な意見や提案をする場所として、平成 28 年から開催されており、今回で5回目となりました。

目次

つながる未来へ　子ども会議!!　2～3
10月臨時会、11月臨時会、12月定例会（補正予算、条例改正、人事案件等）　4～5
採決結果　4
一般質問　6～9
公立病院議会・阿蘇広域議会報告　10
議長・議会日誌　11
町民インタビュー、編集後記　12

つながる未来へ　子ども会議!!

町の将来を担う南中３年生。まちづくりについての疑問を問う。
中学生らしい発想での提案も。

― ここが聞きたい ―　町のシンボル、きよらカァサ。もう少し目立つようにした方が良い！駐車場も大型バスが駐車できるように、広くできないか？

― 町の答え ―　建物を移動できないか検討したが、億のお金が必要となり実施しなかった。上り旗や看板設置も進め、スタッフ一丸となって考えている。大型バス駐車場は、他の駐車スペースを利用して作ることに決めた。最近は多くの利用者が見られるので、今後の検討課題としたい。

― こうしては！―

三角屋根の色を塗り直したり、看板をもっと各所に設置してみてはどうでしょう。

― あれも聞きたい―　小国杉は南小国において貴重な資源。子どもたちに、小国杉を使った「ものづくり体験」をさせてみては？

― 町の答え ―　「ファブラボ阿蘇南小国」を設立し、町民工房や交流施設として、一般の方々に小国杉の良さを実感できる場の提供を目指している。今後は､「ファブクラブ南小国」の作品展示や、木材に触れて感じたこと等、多くの方に発表できるプレゼンテーションも考えている。それぞれの言葉で語っていただくことが、多くの同世代の方々にも伝わりやすいのではないか。

― こうしては！―

各小･中学校で、ファブラボで作った加工品に、色を塗ったり出来たら良いのでは。

― 他にも聞きたい ―

○長期滞在できる施設をつくれないか？あると、町の良さ、住民との交流を楽しむことができる。
○Ａマート跡地利用についてのアンケート結果を受けての活用方法は？
○誰でも遊べる公園を作る計画はないのか？
○町の課題、「人口減少」･「お店の少なさ」があるが、課題解決に向けての取り組みは？
○移住者への支援金制度はないのか？

― 議員にも聞きたい ―

○議員をしていて、良かったことは　○議会が無い時は、何をしていますか
○中学３年生時の夢は？これからの夢は？　○普段から心がけていることは
○これからのまちづくりをどう考える？ 又、今どんな取り組みをしている

― あれも聞きたい ―　町内でお金が循環する仕組みはどんなものがある？町内独自通貨を作ってみては？

― 町の答え ―　各種の町内商品券を発行している。地元の品物を買い、地元商店で消費するという取り組みがさらなる循環を生むもの。地域通貨については、地域内で循環することができますが、コスト面や、利用できる場所やお店が少ないと不便を感じて使わなくなったりするので、地域通貨の価値がなくなり終息することが考えられる。
導入には慎重に検討すべき。

― もっと聞きたい―　町の知名度アップに向けた取り組みは？　キャンプ場や屋外映画場を作って、ファブラボ製作遊具を設置しては？

― 町の答え ―　町の概要、イベント等あらゆる情報をホームページや各メディア、情報誌等でたくさんの人にお知らせしている。又、（株）SMO や観光協会、旅館協同組合などが情報を発信して町を知ってもらって、町に来てもらおうとしている。知名度を上げるということは、町に住む人がみんなで行うもの。中学校は、例えば勉強ができる、部活動が強い、素晴らしい取り組みをしている等も当然知名度を上げることにもつながる。

会議後の感想

僕たちは自分たちの町をよりよくする案を考えて、町長や議員の方に提案しました。僕たちの案は、町内だけで使える通貨をつくり、町内だけでお金が循環するようなしくみをつくるというものです。そうすることで、町の経済がうるおい、住民の暮らしもより豊かになるのではないかと思いました。その提案に対し、住民の利用が少ないと通貨が無駄になってしまうため、予算的にリスクがあるという答えをいただきました。

僕は今回の子ども会議を通して、改めて自分の町をよりよくするために考えることができ、貴重な体験になりました。これからも、自分たちの町を愛する心をもって暮らしていきたいです。

井　大和

町の中心で働く方々のお仕事の大変さを感じることができました。なぜなら、とても少ない人数なのに考えなければならないことがたくさんあることを知ったからです。その中で私が一番驚いたのは、町で新しいものをつくるには、何十年も先のことまで計算して考えなければならないということです。それは、たくさん勉強した議員さんたちにしかできないことだと思います。また、行政の方々も、一人一人が異なった分野の管理を担当し、町の今と将来を真剣に考えてくださっていることを知って、とても嬉しい気持ちになりました。今回学んだことを私も将来人のために役立てられるよう、議員さんたちのようにたくさん勉強したいと思います。

住永　実優

南小国町では、「子ども議会」ではなく、「子ども会議」として実施しています。このこだわりは、子どもたちと議員さん方、執行部の皆さんが、お互いの意見を交わしながら、町づくりを共に考えようとするスタンスを大事にしているからです。また、人生の先輩である議員さん方の中学時代の「夢」や議員としての「やりがい」をお話してもらうことも子どもたちにとって大きな刺激となっています。子ども会議は、南小国町らしさが溢れている温かい一場面です。

教育長　岩切昭宏

笑顔をふやす

中学3年生の、この町への熱い思い、まちづくりへの関心の深さをより感じられた「子ども会議」でした。是非将来は、町職員として、又は町長や議員として、もしくは企業経営者として、もちろん住民として南小国の発展のために、未来の南小国のために力を発揮してもらいたいと思います。我々議員も、住民が安心して暮らせて、自然豊かな町の風景を次の世代へと残せるよう、また、子どもたちの夢や希望が叶えられるよう、これからも頑張って参ります。

編集・文責　佐藤

令和2年10月 第3回臨時会

主な審議

（一般会計）

○水稲被害見舞金について

▼下城議員　前年度と比較できない水稲の対応は。収入の減っている精米所への補助はないか。

▽**農林課長**　水稲共済基準収量を用いて対応。精米所への補助は考えていない。

▽**高橋町長**　内容は協議して練り上げたもの。最大限可能な金額を計上した。

○超プレミアム商品券・宿泊券補助金・飲食券補助金について

▼佐藤議員　購入世帯に不足は生じないか。取扱店舗の受付は改めて実施しないか。五百円券にできないか。

▽**まちづくり課長**　2割プレミアム商品券の1・7倍分を準備。取扱店舗は混乱しないよう現在の利用可能店舗で対応。取扱いや換金のことを考え千円券とした。

▼森永議員　一世帯でなく一人当たりにできないか。

▽**まちづくり課長**　例年の2割プレミアム商品券と同様に世帯単位とした。

○農業振興費・商工振興費について

▼井上議員　農業振興費及び商工振興費の補助金の趣旨と目的は。

▽**農林課長**　次年度以降の営農意欲の向上や耕作放棄地の拡大防止。

▽**まちづくり課長**　町内での経済の循環や地産地消の推進。

○新型コロナ対策木材市場販売経費助成について

▼穴井千秋議員　材積が予定よりも少なかった場合、補助率をあげる考えはないか。

▽**農林課長**　臨時交付金を財源としているため補助率2分の1は変えられない。

○新型コロナ対策畜産経営持続事業補助金について

▼矢津田議員　畜産農家数と牛の頭数は。

▽**農林課長**　2月1日現在、個人36軒、法人2社、対象頭数6143頭。

○阿蘇郡市外向け観光商品券について

▼井野議員　以前は町外向けであったが今回阿蘇郡市外向けになった経緯は。

▽**高橋町長**　近隣の方が特定店舗での利用に購入していた。今回は他店舗の利用を促すためそのようにした。

反対討論

▼下城議員　全体を反対ではない。来年が無いならば、もっと思い切った救済策・見舞金を出してもらいたい。

●教育委員の任命

（瓜上上）　小田英利　氏

同意

補正予算　主な事業　（万円）

一般会計（第9号）	原案可決
令和2年水稲被害見舞金	6897
新型コロナ対策花卉生産持続事業補助金	555
新型コロナ対策畜産経営持続事業補助金	949
新型コロナ対策木材市場販売経費助成	1081
超プレミアム商品券発行事業補助金	1127
南小国町町民向け宿泊券補助金	1032
南小国町町民向け飲食券補助金	632
阿蘇郡市外向け観光商品券	957
水道事業特別会計（第3号）	**原案可決**
修繕料	150
特定地域生活排水処理事業特別会計（第2号）	**原案可決**
修繕料	35

10月臨時会（10月21日）採決結果

議案番号	事件名	採決結果	穴井則之	佐藤毅	井野和哉	井上則臣	矢津田道夫	下城孔志郎	児玉秀次郎	穴井千秋	森永一美
議案第96号	令和2年度南小国町一般会計補正予算書（第9号）	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○

○…賛成、　×…反対、　欠…欠席　※今回から賛否の分かれた案件のみ掲載。

令和2年11月 第4回臨時会

●条例改正

▼一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について　（原案可決）

▼パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について　（原案可決）

令和2年12月 第4回定例会

●条例改正

▼南小国町手数料条例の一部を改正する条例の制定について　（原案可決）

▼税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例等の一部を改正する条例の制定について　（原案可決）

▼南小国町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について　（原案可決）

▼南小国町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について　（原案可決）

補正予算　主な事業　（万円）

	原案可決
一般会計（第10号）	**原案可決**
テレワーク用パソコン・タブレット	505
ふるさと納税謝礼	1億7939
ふるさと納税通信運搬費	2506
ふるさと納税基金積立金	4億8000
農地農業用施設災害復旧工事事業補助金	3500
自主防災組織用ＬＥＤ投光器	1521
小中学校空調設備設置工事	953
公共土木災害復旧測量設計委託	2300
国民健康保険特別会計（第３号）	**原案可決**
一般被保険者高額療養費負担金	458
後期高齢者医療特別会計（第２号）	**原案可決**
システム改修委託料	18
介護保険特別会計（第３号）	**原案可決**
居宅介護サービス給付費負担金	739
水道事業特別会計（第４号）	**原案可決**
配水管布設替工事設計業務委託料	500
農業集落排水事業特別会計（第３号）	**原案可決**
修繕料	70
特定地域生活排水処理事業特別会計（第３号）	**原案可決**
修繕料	20
公共下水道事業特別会計（第４号）	**原案可決**
消費税	55

主な審議

▼井野議員　阿蘇郡他町村の状況は。

▽総務課長　殆どの町村は規則で制定。郡消防協会の任期も2年であり、そことの整合性も考慮した。

▼矢津田議員　消防団編成の見直しは。

▽高橋町長　消防団幹部と今後協議していきたい。

●物品購入契約の締結

▼小中学校ＧＩＧＡスクール用端末

契約金額　１６５０万円

契約の相手方

㈱ＮＴＴドコモ九州支社

原案可決

●陳情

▼陳情書（部落集会所の下水道料金検討のお願い及び矢津田井手（用水路）の整備についてのお願い）

経済建設常任委員長報告

一部採択

▼小田川・長田川の河川堤防・改修に関する陳情

経済建設常任委員長報告

採　択

▼小田川の河川復旧と改修についての陳情

経済建設常任委員長報告

一部採択

主な審議

（一般会計）

○ふるさと納税について

▼佐藤議員　今までの実績と今後の見込みは。返礼品のトラブルはないか。

▽総務課長　11月末で約3万8500件の5億7000万円。昨年度実績も考慮して10億円を予算計上。一部の返礼品にラベルの二重貼りがあった。

▼森永議員　使途を町民に知らせる予定はないか。

▽総務課長　財政事情の公表の際に広報等でお知らせしたい。

○農地農業用施設災害復旧工事事業補助金について

▼穴井則之議員　事業内容はどのようなものか。

▽農林課長　国県の補助事業の対象から外れたものの一部に対するもの。

○時間外手当について

▼穴井則之議員　職員の健康状態のケアは。

▽建設課長　7月豪雨災害関係で計上。現在災害査定対応中。衛生委員会のストレスチェックは実施済み。

○学校空調設備について

▼井野議員　工事の内容は。特別教室への設置は。

▽教育委員会事務局長　市原小特別支援学級の新設、りんどうヶ丘小複式学級の分割授業、中学校新入生増に伴う普通教室への設置。特別教室へは今後少しずつ計画していきたい。

○新型コロナウイルスワクチン接種について

▼佐藤議員　接種の回数や順序は。

▽町民課長　まだ決まっていない。この予算で体制の整備を行う。

○テレワーク用パソコン購入について

▼佐藤議員　今後在宅勤務などを実施するのか。

▽総務課長　現在は分散勤務のみ。パソコン購入後は在宅勤務を進める。

○職員採用について

▼井野議員　今年度の見通しは。

▽総務課長　土木職2名一般職4名が内定。保育士2名を追加試験予定。

（介護保険）

○包括支援センターについて

▼下城議員　基本的な業務内容は。

▽福祉課長　高齢者（65歳以上）の総合相談窓口。

（水道事業）

○黒川地区の工事について

▼森永議員　工事の具体的なスケジュールは。

▽建設課長　令和3年度当初予算に計上後、進めていきたい。

▼井上議員　事業所の負担はないか。

▽建設課長　加入負担金、監督手数料、事務手数料が事業所の負担。

▼井上議員　事業所の新設が町の負担にならないよう、何らかの対策を要望する。

○波居原簡易水道について

▼井野議員　水脈探査後の見通しは。

▽建設課長　候補地3地点の比較検討にもう少し時間を要する。

（特定地域生活排水処理事業）

○空き家物件について

▼穴井則之議員　使用料の減免はできないか。

▽建設課長　今の制度では減免できない。

佐藤　毅
議員

急げ！人口減少歯止め対策

【議員】出生者数増加へ、出会いの場の創出、不妊治療への助成拡大、出産祝い金や児童手当増額等を行ってみては。

【町長】気軽に参加できるイベントの実施を考える。結婚・出産祝い金制度は他の自治体を参考に検討していく。

【町民課長】町の将来を考えると子どもの数はとても重要。不妊治療事業を含め、新たな支援金制度も考える。

【議員】移住者・転入者増加へ、移住コーディネーターの配置、Uターンのすすめ、三世代同居支援等を行ってみては。また企業誘致や中高生向けの起業塾を開講し、町外流出の歯止めとしては。

【町長】移住コーディネーターは是非置きたい。住居確保の為に、リフォーム補助金制度等の見直しを行う。企業誘致、中高生の起業塾は、SMOと協議していく。

人口推移　（単位：人）

年度（3/31 時点）	総人口	出生数
1990 年（平成　2 年）	5,164	54
1995 年（平成　7 年）	5,013	45
2000 年（平成 12 年）	4,900	30
2005 年（平成 17 年）	4,851	32
2010 年（平成 22 年）	4,530	36
2015 年（平成 27 年）	4,240	25
2016 年（平成 28 年）	4,159	29
2017 年（平成 29 年）	4,090	25
2018 年（平成 30 年）	4,028	26
2019 年（令和　1 年）	3,965	26
2020 年（令和　2 年）※	3,926	18

※ 12/31 現在

南小国ふるさとだより「元気にしちょるね？」事業によるアンケート結果より

Q：南小国町への U ターンの可能性

- ○全く無い　5
- ○無いと思う　14
- ○検討している　10
- ○その他　4

【フリーコメント】

- 仕事、子育てが落ち着いたら帰りたい思いはある
- 子どもが成人したら夫婦で帰りたい
- 仕事があれば帰りたい
- 働き甲斐のある職場、高水準の教育環境

矢津田　道夫
議員

町道の今後の維持管理

【議員】町道のいたる所に、ヒビやポットホールが見受けられる。先だって建設業協会の方々も、ボランティアで補修をしていただいたが、今後の舗装計画は。

ご協力いただいた建設業協会の皆さん

【町長】指摘のとおり、近年舗装の状態が悪い箇所が目立つようになったと感じている。簡易な補修は建設課職員で対応しているが、現時点で具体的な舗装計画はない。災害復旧事業が落ち着くまでは、小規模補修で対応していく。

【議員】経費の面もあると思うが、早急の対応をお願いしたい。町道において、未舗装の区間がどのくらいあるのか。

【建設課長】全町道285路線で、総延長が317㎞である。そのうち170㎞が舗装済みで、舗装率としては53％ほどになっている。

町道黒川波居原線の補修風景

児玉　秀次郎
議員

現状では、具体的方針を打ち出すことができない。トンネル・橋は将来的には拡幅の改良が必要と認識している。今後、継続的な監視を強化し、注視していきたい。

志童子地区のトンネル及び橋の拡張の予定は

【議員】志童子集落から志津地区に繋がる町道は、地元住民にとって大事な生活道路である。トンネルや志賀瀬川の橋は幅員が狭く、軽トラックが1台通れるのが現状である。今後改修計画はあるのか。

【町長】県道改良工事は用地買収が完了せず、平成25年度に休止が決定した。志童子トンネルは県道南小国波野線の方針が決定しない

道幅の狭い志童子地区のトンネル

夢チャレンジ及び美しい村補助金支出後の効果測定は

【議員】起業・新規事業に対して交付後、長期視点で事業が継続し、運営により収益が得られているのか、検証が行われているのか。

【町長】4年間で、美しい村補助金が1472万8000円、夢チャレンジ補助金が2341万7000円となっている。事業活動報告書として、3年間提出をお願いしている。令和元年度の売り上げについては、約2291万5000円と報告されている。今後も、個人・団体・地域の熱い思いを町として支援して、挑戦の生まれるまちづくりを強く推進していく。

下城　孔志郎
議員

原野の今後の管理・開発

【議員】少子高齢化が進む中、原野の維持管理そして開発について、いかなる考えか。

【町長】本町の原野は美しい里山の景観を形成し、先人が築いてきた貴重な財産で、町を支える極めて重要な資産である。これを次世代に引き継ぐため、保護・維持と破壊防止、規制を推進していく。また、阿蘇世界文化遺産登録事業推進協議会や他自治体と連携していく。

【議員】地元牧野では、野焼きができないという状況が目の前に来ている。入会権を町に返すことも考えられる。どのように対応するのか。

【総務課長】協議会など入会権者や林野関係者と総合的に意見を聞く場を作る必要がある。

【農林課長】公社の問題等を考え、牧野を維持管理する上で農林業の基盤整備、経営も含めて一歩一歩着実に進めたい。

草原の維持には野焼きが欠かせない

穴井　千秋
議員

今年のウンカ被害、来年の対策は

【議員】今年のウンカ被害は大変だった。今年を教訓とし、来年以降被害に遭わない為にも対策が必要だ。

【町長】水稲被害見舞金を出して負担軽減を図り、次年度作付けを継続していただきたい。今後の対策は、研究所・薬剤メーカーの協力を頂き、発生原因・防除方法等の資料を作成し、配布を行った。また減収に対応した収入保険への加入推進も行っている。

【議員】農薬散布だけでは効果がない。小まめな調査・対策、被害の少ない方のやり方等の情報共有や、専門家の講演会をしてはどうか。

【農林課長】情報共有は必要。農協や県と協力し対応していく。

【議員】無農薬米生産者への対策も今後考えて欲しい。

空き家空き地対策

【議員】少子高齢化で住まなくなる家屋は増加する。空き地等も増える。行政が積極的に取り組むことが大事。

【町長】空き家等の実態調査を進め、所有者の特定や意向調査を行い、状況を把握し、必要な対策を講じていく。ただ、家屋の管理処分は所有者が行うもの。適切な管理処分を行えるよう、必要に応じ支援していく。空き家を増やさない、空き家の利活用に取り組む。

【議員】移住者への受け入れ先となる住宅によみがえらせては。

【町長】防災、防犯の面からも空き家対策は早期解決を必要としている。先進地の事例をもとに、補助金制度等を活用し、空き家対策に取り組む。また空き家予備軍においても調査を進めていく。

森永　一美
議員

待機児童を出さないために！

【議員】日頃から保育にご尽力いただき有難い。保育士確保のため、待機児童を出さないために次の3点を提案する。

①保育士を目指す学生向けの保育園インターンシップツアー開催
②求職者が欲しい情報の掲載
③3歳未満児の保護者を対象とした家庭内育児手当（未満児を自宅保育する家庭への補助金）の新規策定

【町長】保育士の確保・クラス編成の調整等で待機児童がでないように努め、保護者が安心して預けられる保育園にしていく。

①実際に南小国に来て体験してもらうのは一番分かりやすいと思う。どういう形で実施できるのか考えていく。

【福祉課長】②今は必要最低限の情報しか掲載していないので、載せられることから載せていく。

③内部で協議して決めたい。

労働力不足に対策を

【議員】深刻な労働力不足を抱える町内事業者も多数ある。町内で労働力を補う仕組みをつくるなど町としても何かしら打ち手を用意してはどうか。次の4点を提案する。

①役場職員の副業解禁
②資格取得・スキルアップ支援
③町内の短期のお仕事紹介・マッチング
④全国の失業者に向けた町内企業への就職支援

【町長】労働力不足は各産業において大きな課題である。今後、各関係団体などとも情報共有し、課題解決に向けて何ができるのか協議していく。①先進事例を参考に今後判断していく。②よその事例を踏まえながら考えていく。③④総合的に町独自で何かできないかとSMOの中でも模索している。

※③は12月14日サービス開始

井野　和哉
議員

どうなる学校給食センター建て替え

【議員】学校給食センターも老朽化が進んでおり、早急に建て替え地の確保をして、建て替えを進めていく必要があると思うが。

【町長】給食センターの建て替えは重要な課題であるが、用地の問題や財政面など、一つ一つ解決しながら取り組んで行く。

【議員】給食センターを使用しながらの建て替えは無理であり、代替地は必要な条件である。一つの選択肢として、小国町の学校給食センターを共同活用して、現在地に建て替えるのはどうか。また、今後いろんな施設建設の際に、近隣町村と連携して負担を減らしていく考えはあるか。

【町長】おっしゃるとおりだと思う。可能ならば小国町と連携したいが、学校給食センターの能力が限られているので難しいと思う。今後負担を減らしていく上でも検討したい。

野焼き等に町職員の応援を

【議員】毎年町内でも野焼きが行われているが、後継者の減少や高齢化のため、作業に苦慮している牧野組合が多々ある。そんな中、役場職員も町外から若い人材が入ってきており、職員をボランティアとして野焼き等に参加させられないか。

【町長】職員のボランティア参加は任意であり、私から指示することは難しいが、野焼き支援ボランティアなど積極的に周知し、可能な限り参加を促す。

【議員】町外からの職員は、町民と交流の機会が少ない。野焼きに限らず、いろんな地域の作業に参加することで、町民とのコミュニケーションもとれると思うので、職員を中心として、ボランティアの仕組みを構築していってもらいたい。

穴井　則之
議員

コロナ禍での移住定住促進は

【議員】都市部から地方への移住ニーズが高まっている。本町も移住定住促進や関係人口創出をこれまで以上に考えていくべきではないか。

①移住者支援として準備金100～200万円を用意してはどうか。

②もっとPRをしてはどうか。他自治体では大きな看板を設けているところもある。

矢ヶ部地区にある「生活体験施設」

【町長】移住の検討材料となるのは「住居」と「仕事」だと考える。生活体験施設を活用した中長期的に滞在できる機会を設け、実際の暮らしや農作業や仕事を体験し、移住に結びつけるような取り組みが必要。

①町の独自色を出すのは必要だが、お金目的の方もいるかもしれないので慎重に検討する。

②PRは色々な手法がある。情報発信は※SMOMOでもやっているが、よりベターな仕方を関係者と話していく。

※SMOMO…SMOMOが運営する観光情報サイト

「空き家バンク」制度利用状況

R３年１月現在

	令和元年度	令和２年度
総登録数（年度内累計）	17	14
契約成立数	2	5
内覧数	4	22

小国町外一ヶ町公立病院組合 議会報告

病院・老人保健施設・訪問看護ステーションの設置・管理及び運営に関する事務処理を組合が行っています。組合の議会議員に小国町４名、南小国町２名の町の議員がなっています。また、うち１名が議員監査委員として、定期監査及び決算監査業務を行っています。病院組合の議会定例会は、年３回、3・9・12 月に行われています。

令和元年度　決算認定　　令和２年９月定例会にて

病院		老人保健施設		訪問看護	
医業収益	9億4301万円	施設療養収益	2億4708万円	訪問看護収益	1960万円
医業外収益	2億7969万円	**収益計**	**2億4708万円**	**収益計**	**1960万円**
収益計	**12億2270万円**	人件費	2億　573万円	人件費	1790万円
人件費	8億　189万円	材料費	1432万円	経費等	127万円
材料費	1億2216万円	経費等	8688万円	**費用計**	**1917万円**
経費等	2億8887万円	**費用計**	**3億　693万円**		
費用計	**12億1292万円**				

令和２年度　予算　　令和２年３月定例会にて

病院		老人保健施設		訪問看護	
医業収益	9億2876万円	施設療養収益	2億9345万円	訪問看護収益	2670万円
医業外収益	3億7936万円	**収益計**	**2億9345万円**	**収益計**	**2670万円**
収益計	**13億　812万円**	人件費	2億2551万円	人件費	1900万円
人件費	8億8438万円	材料費	1587万円	経費等	144万円
材料費	1億4396万円	経費等	8359万円	**費用計**	**2044万円**
経費等	2億4402万円	**費用計**	**3億2497万円**		
費用計	**12億7236万円**				

コロナ禍において、医療従事者・介護従事者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。　　文責：佐藤

阿蘇広域行政事務組合 議会報告

阿蘇郡市の７市町村で組織されており、一部の行政サービスを共同で行っています。共同で実施している業務としては、一般廃棄物処理・火葬・老人ホーム・広域消防などがあります。組合の議会議員は 23 名（南小国町２名、阿蘇市６名、小国町３名、産山村２名、高森町３名、南阿蘇村４名、西原村３名）で構成されています。今回は、阿蘇広域の担う業務の中からいくつかご紹介します。

大阿蘇環境センター未来館 ごみ燃料化（RDF）施設

西原村を除く６市町村で構成されており、令和元年度 15438 トンの可燃ごみから 7913 トンの工業用燃料（RDF）を製造しています。

大阿蘇環境センター未来館 リサイクルプラザ施設

RDF 施設と同様、西原村を除く６市町村で構成されており、令和元年度不燃ごみ 701 トン、資源ごみ 1828 トンを処理しています。

阿蘇広域消防本部 北部分署

現在 22 名（日勤１名・隔日勤務 21 名）の職員が、３部体制で消防業務に携わっています。

令和２年・３年　議長・議会日誌

11月	5	阿蘇市町村議長会議長・事務局長研修会 立野ダム・新阿蘇大橋見学（**写真①**）
	9	サトウロジックラッピングトラックお披露目式
	12	熊本県町村議会広報コンクール表彰式、議会広報研修会（**写真②**）
	17	県議長会町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会（**写真③**）
	24	阿蘇広域議会臨時会
	24	入会林野等評価委員会
	25	第 64 回町村議会議長全国大会
	26	木質バイオマス活用推進協議会
	26	林業を考える会
	27	令和 2 年第 4 回臨時会
	27	議員勉強会
	27	経済建設常任委員会
	28	小中学生プレゼンテーション大会
	30	小国公立病院議会
12月	1	議会運営委員会
	4	阿蘇地域振興デザインセンター理事会
	8 ～ 10	令和 2 年第 4 回定例会
	10	中学生子ども会議
	10	議会広報調査対策特別委員会
	18	阿蘇広域議会運営委員会
	18	ケーブルテレビ番組審査委員会
	21	奨学生選考委員会
	24	阿蘇広域議会定例会
	24	障害者計画策定委員会
	24	介護保険計画策定委員会
	25	県町村議長会第 4 回理事会
1月	12	阿蘇市町村議長会総会（**写真④**）
	14	立志式（**写真⑤**）
	22	令和 3 年第 1 回臨時会
	22	議会広報調査対策特別委員会

写真①

写真②

写真③

写真④

写真⑤

杉野雅子さん

お茶に魅せられ、お茶に親しみ、お茶を愛す「卒園児お茶会」を発案した茶文化継承人

プロフィール
市原本町在住。町役場職員では初の女性課長を、退職後は行政相談員を10年務める。33年前の役場在籍中に「卒園児お茶会」を発案し実施。卒園児お茶会はその後も毎年開催し、今では町内3園の恒例行事となっている。

…お茶との出会いを教えてください

私がお茶に出会ったのは女学校の時でした。初めて見る作法の美しさと奥深さに一瞬で惹かれました。社会人になってもお稽古を続けていたら、いつの間にか自分が教える側になっていました。お茶は面白くて大好きです。

…卒園児お茶会の開催に至った経緯を教えてください

保育園の先生と話していた時に、ふと思いつき、園児がお茶に触れる機会をつくったらどうかと提案しました。集中力もつくので良さそうですねと、二つ返事で開催が決まりました。せっかくなので、子ども達が日頃の送迎などでお世話になっている祖父母に感謝の気持ちを込めてお茶を点ててはどうか、喜んでもらえるのではないかと、年長さんに教えて卒園前に実施することで話がまとまりました。

卒園児お茶会では、通常のお茶会と同様にお席入りからはじめ、お茶を点てます。

…卒園児お茶会をされてみていかがでしたか

子ども達にお茶を教えるのは本当に面白かったですね。とても素直で覚えが良いので、短期間のお稽古ですが、立派なお茶会になります。

初めての卒園児お茶会では保護者から「とても良かった。ぜひ継続して欲しい」「うちの子が座ってお茶を点てていて感動しました」というお声もいただきました。本当に嬉しかったです。

また、以前は保護者として参加された方がお孫さんのお茶会に参加されたこともあります。それだけ長くやっているんだなぁと感じました。

自分のできることで少しでも町への恩返しになればと思い開催しましたが、こんなに長く続いて良かったなぁとしみじみと感じます。

今は後任の方に指導を引き継いでいますが、町の子ども達が日本文化に触れる機会を継続してくれればと願います。

取材・文・写真：森永一美

子ども達が運びやすいようにと、杉野さんが考案した卒園児お茶会用のセット。

編集後記

新たな気持ちで、新春をお迎えのことと思います。

昨年は、新型コロナウイルスによって、今までの日常を簡単に奪われ、見えない恐怖と不安にさらされながら、過ごした一年だったと思います。

その上、7月の豪雨や9月の台風にトビイロウンカの水稲被害など、これまでにない災害に見舞われた年になりました。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、町民の安全と安心のために、昼夜分かたず献身的に尽くしていただいている、役場職員や医療・福祉関係の方々や、日々の暮らしを支えていただいている方々に、心から感謝いたします。

いろんな制約や制限の中で、今までの生活形態から大きくスタイルを変え、新たな生活のあり方を見出し、一日も早く失われた日々を取り戻せるよう、行政と町民の皆様と連携しながら、取り組んでまいります。

（井野和哉）

発行責任者
議　長　平野　昭夫
広報調査対策特別委員会
委員長　森永　一美
副委員長　井上　則臣
委　員　井野　和哉
委　員　佐藤　毅

議会だより みなみおぐに　令和3年2月　第120号
編集：議会広報調査対策特別委員会
発行：南小国町議会
〒869-2492 熊本県阿蘇郡南小国町大字赤馬場 143 番地
☎ 0967(42)1125　FAX 0967(42)1122